## ● 読書感想文コンクール 小学校 1・2・3 学年 の部●



## 本房 春陽 (ほんぼう はるひ) 大和田小 2年生

作品名:いつでもくじけない

図 書:ぼくのおねえちゃんはビリだぞ

わたしは、ようち園のころからうんどう会やスポーツテストのかけっこでビリでした。この前、としょかんでこの本を見つけたのが、この本を読んだきっかけです。

わたしは「おねえちゃん」とにているところがあります。絵とうたとべんきょうはできるけど、かけっこがダメなところです。わたしは外でよくはしりますが、ぜんぜん友だちに、かてません。

わたしは、かけっこでビリになると、とてもくやしいです。おねえちゃんもかけっこでビリになって、とてもくやしいだろうなと思いました。ことしのうんどう会はビリより上にいきたいです。おねえちゃんもらい年は、上のじゅんいになれるといいなと思いました。

おねえちゃんはころんでビリになり、おとうとに「ごめん、またビリになっちゃった」と言ったら、おとうとが「ビリじゃないよ、いっとうしょうだよ」と言い、「いっとうしょう。」と、おねえちゃんはビックリして言いました。「そうだよ、みんなのなかでいちばんがんばったいっとうしょうだよ」と言われて、おねえちゃんはとてもうれしい気もちだろうなと思いました。

わたしのこころに一ばんのこっているセリフは、おとうさんが「きもちもダメとちゅうであきらめないでぜんりょくではしるんだ」と言うところです。そして、おねえちゃんはおとうさんに言われたとおりにころんでも立ち上がってまたはしりました。

わたしもこれからはかけっこだけでなく、いろいろなことをあきらめないでがんばりたいです。